

ふれあいネットワーク

# やえせ社協だより

63号

編集・発行 社会福祉人 八重瀬町社会福祉協議会

(本所)〒901-0401 八重瀬町字東風平1318-1 TEL.098-998-4000 FAX.098-998-8999  
ホームページ: <http://www.yaeseshakyo.com/>

ホームページは

八重瀬町社会福祉協議会

検索

クリック!



## 令和4年度「支え合い委員会連絡会」の開催

去る6月15日（水）に八重瀬町社会福祉会館にて令和4年度「支え合い委員会連絡会」を開催しました。

本事業は、住民一人一人が地域の中でいきいきと安心して暮らしていくために地域住民自ら身近な地域課題解決に向け、互いに支え合う地域共生社会の実現を目指し実施しています。

本連絡会では、「①支え合い委員会委員長・地域窓口相談員委嘱状交付②支え合い委員の役割、活動事例報告③地域コミュニティネットワーク事業助成金の申請について④意見交換」等の内容で実施しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、20字・自治会を対象に2部構成で実施し、合計で31名の参加がありました。また、支え合い委員会を実施している地域については、各字・自治会単位で連絡会を開催しました。

今年度も34字・自治会において地域窓口相談の開設と相談員の配置、地域の特性に応じた活動が展開できるように、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）と協働し、地域福祉を推進していきます。（関連記事3P）



支え合い委員相談員委嘱状の交付（第1部）



支え合い委員委員長委嘱状の交付（第2部）



第1部



第2部

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

# 地域の福祉、みんなで参加 赤い羽根共同募金

沖縄県共同募金会八重瀬町共同募金委員会



今年も、令和4年10月1日から令和5年3月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ。」をテーマに、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されます。地域から寄せられた募金は、地域で行われる多様なボランティア活動や福祉活動に役立てられます。また、長引く新型コロナウイルス感染症の影響をうけ困窮する世帯等への支援も行います。温かい心で支え合う地域づくりのため、ご協力をお願い申し上げます。



令和4年度 目標額5,275,000円

(※沖縄県共同募金会実施計画目標額)

## 今年度の目安額

- 世帯..... 500円
- 職域(管理職)..... 1,000円以上  
(一般)..... 500円以上
- 個人大口..... 5,000円以上
- 法人..... 10,000円以上

令和3年度 募金総額：7,369,083円 (目標額:5,259,000円)

県内の福祉施設や団体等へ  
1,409,000円

八重瀬町内の地域福祉活動費  
5,960,083円



買い物・外出利便性向上  
モデル事業



クリスマスケーキ配達事業



子どもの居場所づくり  
運営事業



フードバンク事業

皆さまからご協力いただいた募金は、地域づくりのために有効に活用いたしました。各地域の活性化や社会福祉に関する学習・研修活動等を目的とした事業に助成し、地域福祉活動の推進を行っています。



事務局：沖縄県共同募金会八重瀬町共同募金委員会  
社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会  
八重瀬町字東風平1318番地1 (町社会福祉会館内)  
TEL:998-4000 (担当:仲村 辰彦)

## 「各地区支え合い委員会連絡会の開催」

本会では、6月中旬から7月にかけて各字・自治会にて支え合い委員会連絡会を開催しました。6月15日(水)の当銘支え合い委員会連絡会を皮切りに12字・自治会にて実施しました。

本連絡会では、「①支え合い委員委員長・地域窓口相談員委嘱状交付、②支え合い委員の役割、③地域コミュニティネットワーク事業助成金の申請について、④意見交換」等の内容で実施しました。

新型コロナウイルス感染症拡大のため、地域活動において多くの制限があり厳しい状況が続きますが、感染症予防対策を行いながら地域活動を継続する方法やコロナ禍による新たな活動について等、互いに意見を交わしながら検討を行いました。

これからどのような形で地域活動が展開されるのか、支え合い委員の皆さんの活躍を期待しています。



東風平支え合い委員会



富盛支え合い委員会



屋原支え合い委員会



当銘支え合い委員会



宜次支え合い委員会



外間支え合い委員会



坂名城支え合い委員会



具志頭支え合い委員会



後原支え合い委員会

令和4年度

## 「区長自治会長会・社協職員研修会並びに情報交換会」の開催について

去る6月25日(土)、八重瀬町社会福祉会館にて令和4年度「区長自治会長会・社協職員研修会並びに情報交換会」を開催しました。

本研修会並びに情報交換会は、社協が実施している事業や役割等を理解していただくことと、区長自治会長との連携強化を図り「誰もが安心して暮らしていける地域づくり」の実現を協働で目指すことを目的に開催し、区長自治会長27名と社協職員23名の合計50名の参加がありました。

今回、本会事務局長の石川健より、「社会福祉協議会の事業と役割について」と題して講話を行いました。また、鹿児島県鹿屋市の柳谷集落(通称:やねだん)の行政に頼らない地域づくりのDVD視聴も行い、参加した区長自治会長からは「社協が実施している事業や取り組みがよく理解できた。」「社協のことは知っていたが、何をしているのか分からなかったので話しが聞いて良かった。」「地域で出来ることは地域で取り組んでいきたい。」等の声がありました。今後は、各事業を通し区長自治会長と連携強化を図り「誰もが安心して暮らしていける地域づくり」の実現を協働で目指していきたいと思えます。



## 令和4年度 ボランティア活動推進校(園) 指定書交付式並びに連絡会の開催

去る7月13日(水)に「令和4年度 ボランティア活動推進校(園) 指定書交付式並びに連絡会」を開催しました。今年度は保育園16園、幼稚園3園、こども園1園、小学校4校、中学校2校、高等学校2校の全28校(園)がボランティア活動推進校(園)に指定されました。

ボランティア活動推進校(園)指定事業とは、将来の八重瀬町を担う園児・児童・生徒の自発性や社会性が育まれていくことを目指し、共に生きる住みよい福祉のまちづくりの実現を目的として実施しています。また、指定校へはボランティア活動等の費用として助成金を交付しています。



## 手話サークル「フラワーハンド」紹介

手話サークルフラワーハンドは、平成22年に設立し、今年で12周年を迎えます。主な活動は、月2回の定例活動(手話勉強会)や手話検定学習会、クリスマス交流会の他、社協主催事業への手話通訳派遣、町内4小学校の手話クラブや小学生ボランティア研修会の講師として福祉教育に携わるなど幅広く活動し、手話の普及啓発活動に努めています。

その功績が認められ、令和2年度に「沖縄県福祉のまちづくり賞奨励賞」、令和3年度に「八重瀬町福祉功労賞」を受賞致しました。



小学校手話クラブ活動



令和4年度手話サークルフラワーハンド総会

## 「音訳サークルやえせ」紹介

音訳サークルは、平成6年に発足し、今年で28周年を迎えます。月に1回発行される広報「やえせ」や社協だより、新聞のローカルニュースなどを音訳し、リスナー(利用者)へ声の広報を提供しています。

その功績が認められ、平成28年度に「沖縄県福祉のまちづくり賞」を受賞、平成30年度には「第61回 沖縄県社会福祉大会県知事賞」、令和元年度には「ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰」を受賞しました。



音訳(吹き込み)活動写真

●「声の広報」は無料で利用できます。まずはお問合せください。



厚生労働大臣表彰受賞報告

手話サークル・音訳サークルでは、随時会員を募集しています！興味のある方はぜひご連絡ください。  
TEL 998-4000 (担当：前泊)

## 具志頭小学校総合学習 「パラリンピアン秦選手講演会」の開催

本会では子ども達や地域住民への福祉教育を推進しております。開催についてお気軽にご相談下さい。



具志頭小学校4年生の総合学習では、「広げよう住みよい町づくり」をテーマに、6月8日(水)に本会職員による「福祉とは?八重瀬町社会福祉協議会とは?」について福祉教育を実施しました。さらに、障がい者への理解を深めることを目的に7月4日(月)にパラリンピックライアスロン選手 秦 由加子(はた ゆかこ)氏を招いて講演会「片足でたどり着いたパラリンピック」を開催しました。

当日は4年生の他、2年生～6年生と町身体障害者協会会員・集いの広場参加者を対象に各教室と町社会福祉会館をリモートで繋ぎ、講演会を視聴しました。

秦氏は13歳の頃骨肉腫のため右足を切断し、自身の障がいと向き合いパラリンピックに出場するに至った経緯や障がいがあっても自分らしい人生を送ることの大切さを教えてくれました。

講話を聞いた4年生からは「努力してパラリンピックに出場しすごいと思った。私も秦選手のように頑張りたい」と御礼を述べました。



### ～集いの広場交流会～

本会では、去る7月4日(月)に町身体障害者協会と共催で「集いの広場交流会」を実施しました。

当日は、具志頭小学校の総合学習でパラリンピックライアスロン選手の秦由加子氏の講演会「片足でたどり着いたパラリンピック」が行われ、町社会福祉会館にてオンライン視聴を行いました。参加者からは、「秦さんの“足がなくなったからと言って何もできない訳ではない”“人生は変えられる”という言葉が心に響きました。」との声がありました。

また、オンライン視聴後には「八重瀬町、私たちの住み良い町とは?」をテーマに座談会を行い、障害のある当事者から感じる良いところ、困り事などを思い思いに語り合いました。環境整備や支援サービス、居場所づくりについて等たくさんの意見がありました。最終的には参加者全員が「八重瀬町でよかった～」と口をそろえて話されており、終始和やかな雰囲気でした。



ご家庭に眠っているまだ食べられる食品をお持ちください!フードドライブにご協力ください

#### フードドライブとは?

いただきものや買いすぎてしまったもので消費する予定がない食品を持ち寄り、福祉団体や施設等へ寄付するボランティア活動です。

#### 寄付いただきたい食品

お米・缶詰類・乾麺・調味料類・レトルト食品・インスタント食品・飲料など  
※食品は賞味期限が1ヶ月以上残っているもので、未開封・常温保存可能なもの  
※お米は精米から1年以内のもの



【問い合わせ先】八重瀬町社会福祉協議会TEL:998-4000(担当:大城)

# 令和3年度 社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会 事業報告書

**基本理念** 「地域住民を主体として、結の心で支え合う」 ふれあいのまちづくり

**基本目標**

- 協働の心でつくる町民が主役のまちづくり
- 結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり
- 利用しやすい福祉サービスの仕組みづくり
- 調和のとれた安全・安心なまちづくり
- 地域福祉推進のための人組織づくり
- 「第2次八重瀬町地域福祉(活動)計画より」

**基本目標1**…協働の心でつくる町民が主役のまちづくり  
**基本方針1**…住民参加型事業の推進

**(1)住民主体による住民参加型事業の企画・運営の支援**

- コミュニティネットワーク事業
- コミュニティソーシャルワーカー配置事業

**(2)配食サービスの推進**

社協自己財源対応(会費、寄附金、共済配分金活用)年間:1,054食

- 昼食配食数:426食
- 夕食配食数:628食

受託事業(社会福祉課)年間:9,996食

- 昼食配食数:5,009食
- 夕食配食数:4,987食

**(3)介護予防事業の充実強化**

「高齢者の生きがいと健康」づくり事業  
ミニデイサービス年間回数:年563回(実施)自治会(30ヶ所)利用者数:年7,371人(男1,666人、女5,705人)

ボランティア登録人数280名

- 1.ミニデイにより作成:伊瀬・長毛・大嶺団地・高良・宜次
- 2.個別訪問活動(独居高齢者、高齢者夫婦世帯等)期間:8月30日~2月21日

○東風平地区:訪問190件、146名

○具志頭地区:訪問70件、59名

「いきいき活動支援通所事業」

○開催回数:208回(休止30回)  
利用者数:1,743名

○利用者登録人数:54名(新規登録者15名)  
○休止期間電話連絡訪問活動を実施

- 1月(電話連絡28件)全訪問32件
- 2月(電話連絡47件)全訪問55件

「生活支援体制整備事業」

○ゆんたく会開催関係①東風平味噌汁会への参加12回  
◇協議体(地域住民を含む話し合い)

◇支え合い委員会 地域相談所への参加40回  
○広報関係

生活支援体制整備事業(広報紙「いちやゆんタイムス」第2号~第4号発行)

「令和3年度地域力向上研修会開催」

**(4)子育て支援の推進**

- ファミリーサポートセンター事業
- 登録会員数523名
- 活動実件数363件

「スキルアップ講座(ファミサポ事業)」7月12日(月)

内容:チャイルドシートの正しい装着方法、事故防止

「子育てサポート会員養成講座(ファミサポ事業)」  
11月30日(火)、12月2日(木)、4日(土)、8日(水)  
受講終了7名 会員登録7名

ファミリーサポートセンター利用負担軽減事業  
500円×67枚 合計33,500円

「子どもの貧困対策支援事業」

- 関係機関と連携し子どもを支援
- ・町内各小中学校と支援:23世帯41名
- ・児童家庭課(児童相談員)と支援:22世帯40名
- ・学校から直接きた支援:3世帯7名

- 子供の居場所へ繋ぎ:7世帯14名
- アウトリーチ支援:11世帯18名

- 支援に向けた会議・調整・情報共有等
- 保護者支援:面談回数188回(電話での相談含む)

○新しい居場所との情報共有:6回  
「子どもの居場所づくり事業」

○シーちゃんきつず食堂等活動

- ・利用日:月・火・木・金
- ・時間:17:00~19:30

・対象:小学1年生~中学3年生  
支援が必要と判断された世帯(開所日数):188日

・利用延べ人数:1713名  
(小学生1176名、中学生508名、その他29名)

・登録人数23世帯41名(ボランティア延べ人数84名)

**(5)障害者の社会参加促進**

「障害者社会参加促進事業」

- 1.「Eコフラフト教室」12名
- 2.「3B体操教室」10名
- 3.令和3年度障害者週間パネル展  
12月3日(金)～12月9日(木)
- 4.「交流会」13名

「手話奉仕員養成講座事業」

○手話奉仕員養成講座(入門編)

○期間：10月5日(火)～令和4年3月22日(火)  
毎週火曜日21回 修了生7名

○七市町合同学習会

基本方針2：地域交流と「コミュニティ活動強化の推進

(1)地域住民、当事者、他関係機関との地域課題の把握と共有

東風平小学校区「支え合い委員会開催状況」

- 東風平支え合い委員会11回
- 富盛支え合い委員会8回
- 世名城支え合い委員会7回
- 屋官原団地支え合い委員会5回
- 伊瀬支え合い委員会1回
- 屋官原支え合い委員会5回

東風平小学校区「地域相談所の開設と件数」

- 東風平相談所8件
- 富盛相談所4件
- 世名城相談所4件
- 屋官原団地相談所2件
- 屋官原相談所5件

白川小学校区「支え合い委員会開催状況」

- 大倉ハイツ支え合い委員会12回
- 県宮外間団地支え合い委員会7回
- 当銘支え合い委員会6回
- 友寄第一団地支え合い委員会7回
- 宜次支え合い委員会7回

- 外間支え合い委員会8回
- 上田原支え合い委員会1回

白川小学校区「地域相談所の開設と件数」

- 大倉ハイツ相談所25件
- 県宮外間団地相談所18件
- 当銘相談所10件
- 友寄第一団地相談所33件
- 宜次相談所10件
- 外間相談所5件
- 白川ハイツ相談所2件

具志頭小学校区「支え合い委員会開催状況」

- 坡名城支え合い委員会9回
- 長毛団地支え合い委員会10回
- 安里支え合い委員会5回
- 港川支え合い委員会3回
- 具志頭支え合い委員会2回

具志頭小学校区「地域相談所の開設と件数」

- 具志頭相談所6件
- 坡名城相談所4件
- 安里相談所4件
- 長毛団地相談所7件
- 長毛相談所3件
- 大頓相談所2件
- 港川相談所2件

新城小学校区「支え合い委員会開催状況」

- 新城支え合い委員会6回
  - 後原支え合い委員会2回
- 新城小学校区「地域相談所の開設と件数」
- 新城相談所13件

(2)地域活動やボランティア団体等各種「コミュニティ活動」の支援

「ボランティアサークルの支援」

○音訳サークルやえせ

※定例会毎月第1月曜日20:00～21:00

○手話サークル「フラワーハンド」

※定例会毎月第2・4木曜日20:00～21:30

①町内小学校クラブ活動

場所：東風平小学校、具志頭小学校、新城小学校

②手話サークル「フラワーハンド」総会

③南部地区音訳サークル交流会

④手話サークル「フラワーハンド」クリスマス交流会

(3)住民主体による住民参加型事業の企画・運営

「東風平小学校区(8字)自治会助成金の交付」

合計：471,000円

「白川小学校区(14字)自治会助成金の交付」

合計：570,000円

「具志頭小学校区(10字)自治会助成金の交付」

合計：441,000円

「新城小学校区(2字)助成金の交付」

合計：160,000円

※戸別会費納付額(30%)共募戸別募金納付額(30%)を還元

(4)当事者団体の活動支援

「八重瀬町老人クラブ連合会の運営支援」

「八重瀬町身体障害者協会の運営支援」

「八重瀬町母子寡婦福祉会の運営支援」

基本目標2：結の心で支え合う健康・福祉のまちづくり

基本方針1：結の心で支え合う活動の推進

(1)見守り・緊急時対応の仕組みづくりの推進

「要援護者見守りネットワーク事業」

○緊急医療情報キット設置件数(238件)

〔東風平地区117件、具志頭地区121件〕

○見守り件数「5,626件」

〔東風平地区3,989件、具志頭地区1,637件〕

☆八重瀬町地域見守り隊に関する協定書締結式  
新規締結事業所「9事業所」

〔生活困難者支援等のための共助の基盤づくり事業〕

○第1回八重瀬町内社会福祉法人施設長連絡会

○第2回八重瀬町社会福祉法人施設連絡会

○当銘賢い物・外出利便性向上支援モデル事業

○令和3年度地域力向上研修会

○地域資源パネル展「地域のお宝」支え合い活動

○支援活動を担う住民共助の取り組み

〔支え合い委員会を盛り上げるための応援プログラム〕

〔2〕小地域における助け合い活動の推進

〔地域「ミニ」ネットワーク事業(総括)〕

1.「令和3年度支え合い委員会連絡会」

2.「令和3年度地域窓口相談員研修会」

○連絡会、情報交換会、調整会登壇等への参加状況

1)CSW調整会議13回

2)社協地域包括支援センター情報交換会6回

3)課題共有検討会4回※偶数月に開催

○各地域・自治会「独居高齢者、気になる世帯」宅への個別訪問活動について

東風平地区「187世帯/143名」

具志頭地区「66世帯/56名」

基本方針2：福祉教育の推進

〔1〕子ども対象の福祉教育の推進

〔ポランティア活動推進校(園)連絡会〕

町内保育園(16)、幼稚園(4)、小学校(4)

中学校(2)、高校(2)

ポランティア活動推進校(園)連絡会

日時：令和4年3月2日(水)18:00(ZOOM開催)

〔2〕住民対象の福祉教育の推進

〔実習生の受け入れ〕

〔3〕福祉教育の推進(総合学習への協力)

〔東風平小学校〕：1回

〔具志頭小学校〕：1回

〔新城小学校〕：1回

〔小学校手話クラブ活動(福祉教育)の指導、協力事業〕

東風平小学校(9回)

具志頭小学校(6回)

新城小学校(7回)

基本方針3：推進基盤の確立

〔1〕地域における公益的事業の推進

〔社会福祉法人の地域貢献活動支援〕

〔転生園(就労支援サービス笑来笑来(具志頭児童館)おにぎり)からあげの提供〕

基本目標3：利用しやすい福祉サービスの仕組みづくり

基本方針1：相談支援の充実

〔1〕相談体制の確立

〔ふれあいのまちづくり推進事業〕

○相談開設日数：241日 相談延べ件数：1,854件

○専門相談日数：法律相談(24日)、心の相談(50日)

行政相談(4日)

フードバンク事業

〔食料品等寄贈者(企業・団体等)：27団体個人：49件〕

〔食料品申請者(社協)フードバンク123件〕

フードバンクセカンドハーベスト沖縄6件

提供先

○歳末助けあい運動義援金配分世帯：175世帯

○町母子会員：15世帯

〔主催事業〕

○フードドライブ

○成年後見制度研修会

〔生活福祉資金貸付事業〕

○生活福祉資金(緊急小口資金・総合支援資金)

特別貸付相談件数：850件

○新型コロナウイルス関連：663件

○通常相談：187件

貸付決定(福祉費・緊急小口資金)件数2件

〔プリミアム付商品券給付事業に係る委託〕

○給付対象者：578世帯

○商品券交付者：363世帯

〔たすけあい金庫貸付事業(目「財源」)〕

①新規申請4件②新規貸付4件③償還中3件

④3年度償還完了10件

貸付120,000円

〔沖縄県共同募金会緊急支援金交付事業〕

合計476,000円(29件、93名)

〔見舞金支給事業〕

火災見舞金(全焼1件)支給額：社協50,000円

県共募20,000円

基本方針2：権利擁護体制の推進

〔1〕苦情解決の仕組みづくりの推進

〔苦情解決事業(財源)：会費・寄付金〕

第三者委員の配置：委員(3名)苦情受付件数：0件

〔2〕権利擁護の仕組みづくりの推進

〔日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護)〕



- 利用登録者9名
- 新規登録者3名
- 預かり物品出入回数：28回
- 生活支援員2名

(3) 虐待防止の仕組みづくりの推進

- 計画書の重点事業
- 虐待及び暴力防止対策の充実・強化

基本目標4…「調和のとれた安全・安心なまちづくり」  
基本方針1…「生活環境整備の推進」

(1) バリアフリー化の推進

- ユニバーサルデザインの情報提供、啓発活動
- (2) 移動交通手段の充実
- 「福祉機器(用具)貸出事業」

- 「貸出件数」 車いす89、ベッド5、歩行器8、4点スツッキ1、シルバーカー3、
- 「提供件数」 ポータブルトイレ2

基本方針2…「防犯・防災対策の充実」

(1) 防犯対策の強化

(2) 災害時避難行動要支援者対策の充実

災害時避難行動支援台帳の整備と情報の共有化

- 要援護者見守り活動の推進
- 民協連携

(3) 地域防災体制づくりの推進

基本目標5…「地域福祉推進のための人・組織づくり」

基本方針1…「地域福祉推進のための人づくり」

(1) 民生委員・児童委員の育成の強化

「民生委員・児童委員の活動推進」

- 定例会8回
- 正副会長会(原則第4日曜日)12回
- 周知活動(民生委員児童委員活動周知するためチラシを作成し全戸配布)
- 民児連活動(朝のあいさつ運動、町内危険箇所点検

及びパネル展の開催、危険箇所改善要望書提出

基本方針2…「八重瀬町社会福祉協議会の強化・発展」

(1) 八重瀬町社会福祉協議会の認知度向上

「やえせ社協だより」発行事業

- 発行回数全4回(第58号)～(第61号)
- 部数：9,700部(1回あたり)
- 「ホームページの管理運営事業」
- 「創立15周年記念第3回地域福祉推進大会の開催」

(2) 安定的財源の確保

「社協会員(会費)強化促進事業」

- 戸別会費2,273,000円
- 賛助会費617,500円
- 団体会費210,000円
- 特別会費1,930,000円
- 合計：5,030,500円

「赤い羽根共同募金運営委員会」

八重瀬町共同募金運営委員会の開催「書面での決議」  
議案：令和2年度事業実績報告を含め4件

「赤い羽根共同募金運動の展開」

- 令和3年度目標5,259,000円
- 実績7,369,083円(達成率140.1%)
- ・戸別募金2,317,900円
- ・法人募金1,949,000円
- ・学校募金305,401円
- ・職域募金1,301,808円
- ・イベント募金60,000円
- ・県取扱募金143,945円
- ・個人大口募金459,990円
- ・その他募金831,039円

緊急災害義援金の取り組み

「島根県松江市大規模火災義援金」

義援金額：7,780円(社協職員、募金箱)

「福島県沖地震災害義援金」

義援金額：7,780円(社協職員、募金箱)

「令和3年8月7日県大雨災害義援金」

義援金額：11,558円(社協職員、匿名、募金箱)

「歳末たすけあい運動」

- 令和3年度目標：1,450,000円
- 実績額：1,434,010円(98.8%)
- ・戸別：1,369,400円
- ・職域：34,610円
- ・個人大口：30,000円
- 激励金の支給：1,337,000円

(3) 八重瀬町社会福祉協議会の基盤強化

「理事会の開催(4回)」「評議員会の開催(3回)」「評議員選任・解任委員会の開催(1回)」「正副会長会の開催(12回)」「職務会の開催(12回)」

「会計監査・業務監査の実施」

○「内部監査」

対象：令和2年度事業、会計全般について

○「内部監査(上半期)」

対象：令和3年度上半期事業、上半期収支の執行状況について

○「県指導監査」

対象：組織体制全般について令和2年度事業全般、会計全般について

「令和3年度職員研修会」(ビジネスセミナー編)」「町社会福祉会館指定管理受託事業」

◆ 法人単位資金収支計算書 ◆

◆ 法人単位事業活動計算書 ◆

Table with columns: 勘定科目, 予算額, 決算額, 差異. Rows include 収入 (会費収入, 寄附金収入, etc.) and 支出 (人件費支出, 事業費支出, etc.).

Table with columns: 勘定科目, 当年度決算額, 前年度決算額, 増減. Rows include 収入 (会費収益, 寄附金収益, etc.) and 支出 (人件費, 事業費, etc.).

社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

◆◆◆◆◆ 法人単位貸借対照表 ◆◆◆◆◆

令和4年3月31日現在

単位:円

Balance Sheet table with columns: 勘定科目, 当年度末, 前年度末, 増減. Divided into 資産の部 (流動資産, 固定資産) and 負債の部 (流動負債, 固定負債).

社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

# ～令和4年度「集いの広場各教室」の受講生募集のお知らせ～

## ①集いの広場

### 「障害者生け花教室」 全4回



日時：令和4年10月5日(水)  
・19(水)・26日(水)11月9日(水)  
午後2時～午後4時

場所：八重瀬町社会福祉会館 2階集会室  
対象：町内に居住する方で、主に在宅で障害のある方  
参加費：無料

## ②集いの広場

### 「障害者3B体操教室」 (全7回)



日時：令和4年11月14日(月)  
～令和4年12月26日(月)  
午後2時～午後4時

場所：八重瀬町社会福祉会館 2階集会室  
対象：町内に居住する方で、主に在宅で障害のある方  
参加費：無料

申込先 社会福祉法人 八重瀬町社会福祉協議会 担当：新垣 TEL：098-998-4000 FAX：098-998-8999

## 集いの広場「エコクラフト教室」

去る6月16日(木)から全8回に亘り、町内在住の宮城美智枝氏と荒田なり子氏を講師に迎え、集いの広場「障害者エコクラフト教室」を開催しました。

本教室は、技術を学ぶことで思考力・表現力等を育み、作品作りを通して余暇活動の充実につながり社会参加の促進に寄与することを目的としています。

受講生から大変好評のある教室となっており、今回で5回目の開催となります。コロナ禍が続く中で、今回は初めてマスクケース作りにも挑戦し、受講生は慣れた手付きで作業を行い、最後は見事な作品が仕上がりました。

完成した作品は、障害者週間のパネル展や沖縄県身体障害者福祉展などに展出予定です。



富盛民生委員

児童委員

宮城 末子さん

具志堅 涼子さんへ

私は視覚障がいを持っており、日頃から生活を送る上で他人の助けが必要な場合が多々あります。善段から気にかけて声掛けや電話を頂いており相談しやすい関係を築いて頂き感謝しております。

ゴミの分別方法やコロナの予防接種の確認など、日頃から困った時に助けていただき、感謝の気持ちを伝えたく社協だよりの紙面を借りてお礼申し上げます。

濱崎 恵美子

## 寄付

ご芳志誠にありがとうございます。この寄付金は、町内の福祉事業のため有効に活用させていただきます。紙面をかりて衷心より厚くお礼申し上げます。 令和4年6月27日～令和4年8月17日

月日	寄付者氏名(敬省略)	住所	金額	備考
6月27日	中村正信	字上田原	30,000	故母 中村トミ様の香典返しとして
7月4日	伊森春子	字具志頭	30,000	故夫 伊森進様の香典返しとして
7月8日	スマイリー矯正歯科	字東風平	50,000	一般寄付として
7月27日	諸見里和子	字具志頭	100,000	故夫 諸見里眞元様の香典返しとして
8月15日	宮城光子	字東風平	100,000	故夫 宮城栄進様の香典返しとして
8月17日	仲座トミ子	字小城	50,000	故夫 仲座政治様の香典返しとして
合計			360,000	

単位:円

この「社協だより」は会費・寄付金・赤い羽根共同募金配分金等で作成されています。

# 八重瀬町社会福祉協議会 新キャラクター名 大募集!!

賞品も用意しているよ!!

募集期間  
令和4年9月1日～11月30日  
(発表)  
社協だより64号(令和5年1月発行)

## 応募方法

- ①八重瀬町社協窓口の応募箱
  - ②八重瀬町役場1階町民ホールの応募箱
  - ③応募フォーム→ →
- ※①、②は専用用紙にて応募



イメージキャラクター  
福祉の心(くる)を運ぶ鳥  
「クックル」



はじめまして!  
ぼくはクックルの  
仲間だよ  
よろしくね!

## ☆ぼくの任務☆

- 八重瀬町のみんなが安心して幸せに暮らしていけるように見守りを任されているんだ
- 八重瀬町社協の広報マンだよ
- みんなが呼んでくれたらどこにでも駆けつけるよ!!

## ☆プロフィール☆

- 八重瀬町社協の新人職員です
- なにごとにも一生懸命がんばります
- ぼくはやえせのピーマンが大好きなんだ!  
蝶ネクタイのどこかにあるよ!わかるかな?
- 「2(ふ)9(く)4(し)」ボタンはお気に入り♪
- 帽子のロゴと赤い羽根がかっこいいでしょ

キャラクターデザイン  
知念篤生(八重瀬町社協職員)



 八重瀬町社会福祉協議会 問合せ先 098-998-4000